

2026年2月26日
日研トータルソーシング株式会社

【日研トータルソーシング】 第3回熊本県立高校教職員向け半導体研修を実施 ～専門教育の知見で教育現場を後押し、生徒のキャリア形成を支援～

多様な人材を人的資本と捉え、人材ソリューションで可能性を創造する「人的資本創造企業」の日研トータルソーシング株式会社（本社：東京都大田区）は、2月12日、13日の2日間にわたり、熊本テクノセンターにて、熊本県の県立高校教職員延べ14名を対象に、3回目となる半導体研修を実施しました。



TSMCの熊本進出を契機に、半導体業界への新たな企業進出や既存企業の工場増設が加速しています。これに伴い、熊本県内では半導体分野の人材育成が喫緊の課題となり、産官学連携による取り組みが一層加速しています。経済産業省は、2030年までに国内の半導体関連企業の合計売上高を15兆円超に引き上げ、安定的な供給を確保する方針（※1）を打ち出しており、業界全体では益々の需要が見込まれています。

2月12日・13日、半導体教育に特化した当社研修施設「熊本テクノセンター」にて、熊本県立高校の教職員を対象とした3回目となる半導体研修を実施しました。教職員の皆さまが業界や業務への理解を深めることで、生徒への具体的な進路指導を支援する産官学連携の取り組みです。当社は、今後も教育支援活動を通じ、半導体業界の持続的な人材育成に貢献してまいります。

※1) 参照：経済産業省「半導体政策の動向」

https://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/jyoho/oshirase/251020_1_1.pdf

■研修の様子（2月12日・13日）

熊本県の県立高校教職員延べ14名が参加しました。本研修は、半導体業界や半導体の構造や種類などについての座学研修をはじめ、クリーンスーツを着用していただき、実際に現場でも使用されている半導体製造装置を用いて、部品交換やOリングの交換、真空設備の立ち上げなどのメンテナンス業務に関する実技研修を

実施しました。



■ 熊本県教育庁担当者のコメント

世界的半導体ファウンドリの進出を契機に県内の産業構造が大きく変化している中で、半導体業界を進路の選択肢とする生徒も増えています。このような状況の中、普通科高校も含めた教職員が半導体業界に対する正しい理解の上で、キャリア教育を進めていく必要があると考えています。今回の教職員研修では工業の専門分野だけでなく普通科高校の教職員も多数参加させていただいており、参加した教職員は生徒の身近な相談相手として、説得力をもったアドバイスができるようになるかと確信しています。このような研修を実施していただいた日研トータルソーシング株式会社の熊本テクノセンターの皆様には深く感謝申し上げます。

■ 日研トータルソーシング担当者のコメント

2024年2月の初回開催以来、本研修は今回で3度目を迎えました。半導体業界に関する情報が不足していた教育現場において、生徒への具体的な進路指導に生かせる取り組みとして評価をいただいたことが、熊本県教育庁からの継続的な依頼につながっております。

熊本県内では、学生にとって進路の選択肢の一つとして半導体業界の注目度が高まっています。こうした中、教育の最前線に立つ先生方が実技を交えて業界への理解を深めることは、生徒たちへより具体的かつ有益なアドバイスを送るための一助になると感じております。

当日は多岐にわたる質問が寄せられ、先生方の真摯かつ積極的な姿勢から、教育現場の関心の高さを改めて実感いたしました。当社は今後も、研修に特化した人材サービス企業として、産官学連携を通じた半導体

業界への理解促進を図る取り組みを行ってまいります。

■日研トータルソーシング産官学連携における半導体教育のこれまでの取り組み

2023年11月：熊本県立玉名工業高等学校生徒による企業見学

2023年12月：熊本県立玉名工業高等学校へエンジニア派遣実習

2024年2月：熊本県立高校の教職員向け研修

2024年9月：熊本県立水俣高等学校生徒向け研修

2025年1月：熊本県立八代工業高等学校生徒向け研修

2025年1月：熊本県立玉名工業高等学校へエンジニア派遣実習

2025年2月：熊本県立高校の教職員向け研修

2026年1月：熊本県立高校生向け研修（普通科の学生も含む）

2026年2月：熊本県立高校の教職員向け研修

■熊本テクノセンターについて

熊本テクノセンターは、主に半導体製造装置の定期メンテナンスや事後保全を行う保全エンジニアや、工程ごとの製品検査・品質管理などを行うラインエンジニアや生産オペレーターとして就業するスタッフのためのスキルアップ研修（半導体基礎・実技）を行っています。半導体製造装置の組み立てや改善・改良のための設備保全エンジニアの育成を図り、製造から保守・保全まで一貫したキャリアアップをサポート可能です。また、同センターでは、配属先の作業環境と同等の研修機材を使用したスキル認定でスタッフの作業習熟度を把握し、就業後のスキル不足等を解消するとともに、作業で重要なコミュニケーションやチーム作業を取り入れた研修にも力を入れています。

【熊本テクノセンター 概要】

名称：熊本テクノセンター

所在地：熊本県熊本市中央区本荘 4-1-1 藤本ビル



■自社研修施設「テクノセンター」について

当社では、業界に先駆けて自社研修施設「テクノセンター」（全国 9 施設）を立ち上げ、設備保全に適応したスタッフの育成に着手してきました。未経験者を対象とした研修期間は 30 日で、クライアントの要望を踏まえ磨き上げた独自の研修マニュアルを使用します。研修生たちに設備保全の基礎を習得してもらうほか、現場仕様の製造ラインなども用意し、実践さながらの環境を整えています。さらに新入社員をベテラン社員に帯同させて派遣する OJT 制度も設けています。このほかテクノセンターでは、新卒エンジニアやキャリアチェンジやスキルアップを目指す当社スタッフを対象とした研修なども行っています。

当社は今後も、お仕事をお探しの方、就業中のスタッフの方にキャリアサポートをはじめ様々な取り組みを進めながら就業機会の創出を図るとともに、人材活用を検討する企業の多様なニーズに応えてまいります。

■ 日研トータルソーシングについて

「人的資本創造企業」として業種や職域の枠組みを超え、様々な領域で活躍する人材を「人的資本」と捉え、人材ソリューションを通じて働く人・企業・社会の可能性を創造していきます。

【当社求人サイト】

- ・工場・製造業の求人サイト「e仕事」：<https://1145.jp/>
- ・地域密着の求人サイト「e仕事マイタウン」：<https://mytown.1145.jp/>
- ・製造業エンジニア向け求人サイト「e仕事エンジニア」：<https://engineer.1145.jp/>
- ・新卒採用サイト：<https://nikken-totalsourcing.jp/work/newgraduate/special/>

【会社概要】

設 立	1981年4月
本社所在地	東京都大田区西蒲田
代表者	清水 浩二
事業内容	総合人材サービス（業務請負事業／人材派遣事業／人材紹介事業）